

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		柳北スポーツプラザ管理運営				所管	教育委員会 青少年・スポーツ課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 平成15年度		
		[小 柱]					[終了予定] - 年度		
		[施 策]							
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区体育施設条例					
	事業対象	一般区民							
	事業目的	区民の体力づくり、健康づくりに寄与していくことを目的とする。							
	事業内容	旧柳北小学校をスポーツ施設として、体育館・庭球場・プールを開放している。							
委託の有無	一部委託	委託内容	受付業務、清掃業務、設備点検保守						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	開館日数 (日)		315	310	313	314		
		アリーナ・テニス利用可能面数 (面)		3,000	1,399	2,152	2,560		
	成果指標	利用者数 (人)		28,000	17,831	22,568	25,265		
		アリーナ・テニス稼働率 (%)		90	83	70	76		
	決算額 (単位：千円)				24,987	24,598	21,849		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			2,700	3,332	2,556		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			24,974	24,590	21,848		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			13	9	1		
		総経費			27,687	27,931	24,405		
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			19,811	8,035	6,252			
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0			
	一般財源 (区負担額)			7,876	19,896	18,153			
前年度から改善した事項	節電、節水を徹底することにより、前年度に比べ光熱水費を大幅に削減した。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	区内に体育施設が少ない上、アリーナ、テニスコート共に例年高い利用率を維持しており、区民の健康づくりやスポーツ振興の発展に大きく寄与している。						
	効率性	3	昨年度に比べ、利用者数は増加しながらもコストは減少し、効率性が増加した。						
	手段の適切性	3	施設運営のコストは減少し、その分利用者数も増加しているため、管理運営の手段は適切である。						
	目的達成度	4	予想以上に、アリーナ、テニス共に利用者数も稼働率も増加した。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
アリーナ、テニスコートの利用率は高く、区民の体力づくり、健康づくりに地域の身近なスポーツ施設としての役割は大きい。今後、施設の老朽化に対応し、より安全で、スポーツに親しみやすい環境整備を進めていく必要がある。						拡大			